

# あっぱれ!

令和7年3月6日  
第3学年 学年通信  
最終号

文責：四浦

## あっぱれ

卒業式が明日に迫ってきました。ついに来てしまったんですね。

三年前、みなさんが入学してきた年、まだ大きな制服に身を包み、緊張した表情を今もよく覚えています。1年生、2年生とどんどん大きくなり、考えも深くなり、みなさんは頼もしい3年生になりました。私は、北中学校に7年勤めています、三年間ともに過ごせたのはみなさんが初めてです。三年間そばにいられるのは、決して当たり前のことではないし、私にとって本当にありがたく、うれしい三年間でした。昇降口に立ってみなさんを迎え、正門で見送る。何気ない日々が、実は彩り豊かで、幸せな日々だったんだ。空が晴れやかだったのは、みなさんがいたからだったんだね。

私は、中学校で働くということが、最初はとても不安でした。自分自身の中学校生活を振り返ると、あまりうまくいっていなかった時期があり、そのことと向き合うようで怖かったのです。でも、そんな中、数々の出会いがあり、みなさんと過ごした日々があり、なんだか、過去の自分が報われた、と感じた七年間でした。私は、中学生だったころの自分に伝えたいです。「今はしんどいかもかもしれないけれど、この先、あなたにはすてきな出会いが待っているからがんばれ。最高に愛しい人たちと大笑いして過ごせる時間が待っているから大丈夫だよ」と。

みなさんにとって、この三年間はどんな日々でしたか。楽しい思い出ももちろんだと思いますが、そうではない思い出もあるかもしれません。悲しかったり、不安だったり、納得できなかったり…。自分の中にもやもやした思いがあって、やりきれなかったと感じる人もいるかもしれません。私が気付かないところで、一人悩み、苦しんでいた人もいたでしょう。申し訳なく思います。もやもやした思いや、心の傷を抱えて生きていくことは、つらいことなのかもしれません。

でも、私は、みなさんに伝えたいです。「人間は、ふとした瞬間に救われることがある」ということです。未来の自分が、過去の自分を肯定してくれる時が、きっと来ます。そのために、自分をごまかさず、歩み続けてほしいです。そうやって進む先には、晴れやかな空が待っているはずだから。

大好きな大好きなみなさん。すてきな三年間をありがとう。この先の未来へ。さあ、行ってらっしゃい!

顔を上げて。胸を張って。そして、がんばって。

# あっぱれ!

### 〈今後の連絡〉

- ・ 公立高校一般入試の結果を受けて、必要な生徒には学校から連絡をします。今後の動きについて、一緒に確認しましょう。
- ・ 卒業式を終えても、3月31日までは北中学校の在籍生徒です。何かあれば北中学校まで連絡をお願いします。後輩たちは変わらず学校生活を送っていますので、授業時間内に来校することは避けましょう。

### 〈保護者の皆様〉

お子様のご卒業、心よりお祝い申し上げます。おめでとうございます。

三年間、本校の教育活動を支えてくださり、ありがとうございました。いよいよ明日が卒業式となりました。この三年を経てたくましく成長した姿を卒業式で見ただけのことと思います。

晴れやかな気持ちで、次のステージへ歩みだせる1日となるよう、我々も尽力いたします。どうぞよろしくお願いいたします。

三年間、お世話になりました。ありがとうございました。